

★ 令和7年10月28日(火) L







Tottori Prefecture



1	鳥取県の概要	2
	基本データ	3
	交通ネットワーク等	4
2	財政状況	5
	令和 6 年度決算状況(普通会計)歳入·歳出	6.7
	主な財政指標の状況、財政誘導目標	8
	基金残高の推移	9
	県債残高の推移	10
	公営企業会計の状況	11
	行財政改革の取組	12
3	令和7年度予算状況	13
	令和7年度当初予算	14
4	起債運営	15
	県債資金調達(新発債)の予定・推移	16
	令和7年度市場公募債の発行計画	17

5	特徴的な取組	18
	移住者の増加	19
	シン・子育て王国とっとり	20
	女性活躍トップランナー県へ	21
	若者の意見の反映と地域づくり活動促進	22
	日本一美しい星空「星取県」	23
	万博から鳥取県の魅力を世界に発信	24
	蟹取県:ウェルカニキャンペーン	25
お問い合わせ先		

1 鳥取県の概要





基本データ

鳥取県

人口

53.4 万人 ※1

面積

3,507 km *2

県内総生産 (名目)

1兆9,122億円*3

1 人当たり 県民所得

249万円※4

- ※1 住民基本台帳年報(市町村別人口、世帯数)(総務省)
- ※ 2 令和7年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)

(令和7年1月1日現在)(令和7年4月1日現在)

※3 令和4年度鳥取県県民経済計算(令和7年3月)

6

※4 令和4年度鳥取県県民経済計算(令和7年3月)



1 豊かな森と満天の星空 大山 (だいせん)



中国地方最高峰の大山は、その山容から「伯耆富士」とも呼ばれ、登山はもちろん、ドライブルートとしても人気。

2 日本一危険な国宝 三徳山三佛寺投入堂



断崖の窪みに建造された他に類を見ない建築物。絶壁に建つため、参拝するためには険しい山道を登る必要がある。

3 日本一の砂場 鳥取砂丘



風が作り出す風紋は、まるで芸術作品。隣接する世界で唯一の「砂の美術館」には見るものを圧倒する巨大な砂像がある。

4 まんが王国とっとりの拠点 水木しげるロード



1993年から妖怪ブロンズ像が立ち並ぶ通りは今なお進化を続け、夜の妖怪ライトアップなど、新たな見所も満載。

5 国内・外から注目 青山剛昌ふるさと館



本県出身の青山 剛昌先生や「名探 偵コナン」に関する 貴重な展示など、 子どもから大人まで 楽しめる施設。

6 県内各所に点在する10の温泉地



県庁所在地の駅前、海岸沿いや昔ながらの風情ある温泉街など、県内各地に様々な特色のある温泉地が点在。

交通ネットワーク等

鳥取県 Tottori Prefecture

■高速交通ネットワーク



■食パラダイス鳥取県

































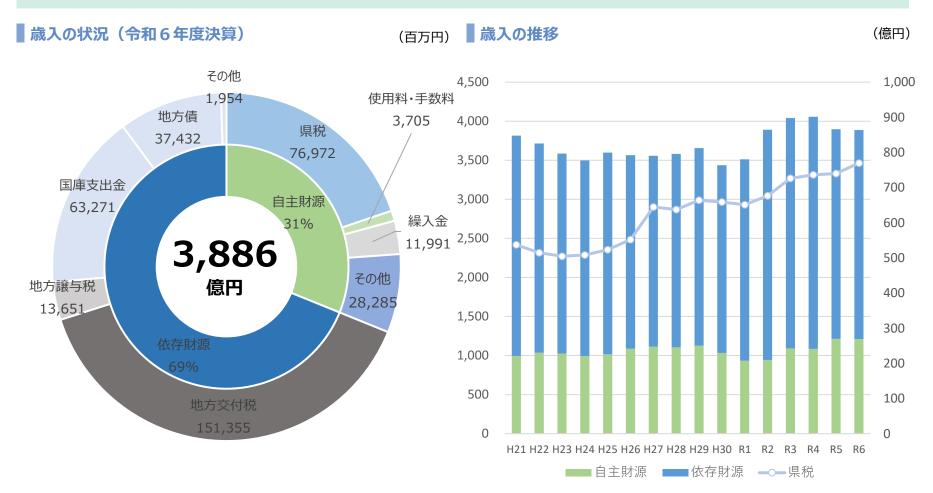




令和6年度決算状況(普通会計)歳入



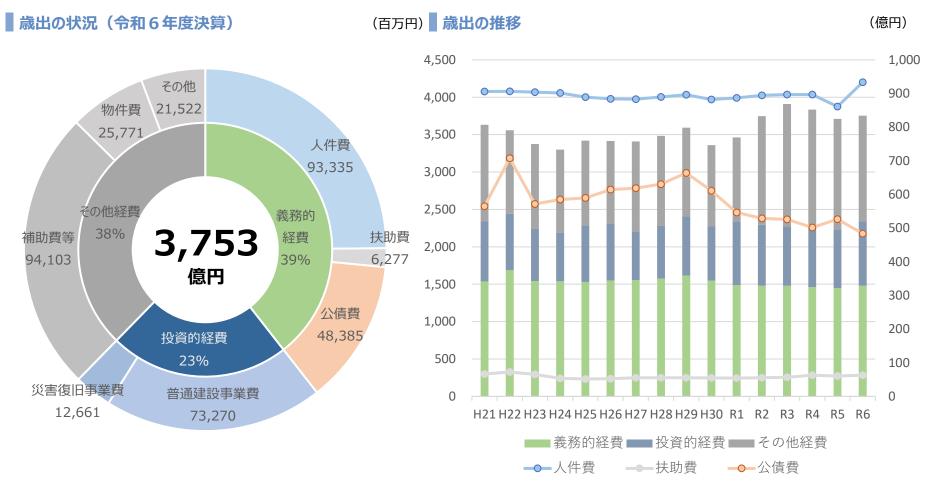
地方交付税や国庫支出金等が約7割を占め、依存財源の割合が高い(財政力指数:0.28)が、有利な財源(国庫支出金や交付税措置のある地方債等)を積極的に活用するなど、工夫しながら財政運営を実施



令和6年度決算状況(普通会計)歳出



- 事務事業の見直し等により捻出した財源をもとに、未来への積極的な投資を実施
- 給与制度の適正化や県債の発行抑制により、義務的経費の上昇を抑制



主な財政指標の状況、財政誘導目標



財政力が低い中にあっても、規律ある財政運営により良好な状況を維持

- 経常収支比率は全国トップクラスの水準
- 実質公債費比率・将来負担比率は早期健全化基準を大きく下回る
- 更に、県独自で「財政誘導目標」を設定し、健全かつ柔軟な財政運営を堅持

単位:%

				T 12 1 70
	R4	R5	R6	全国平均 (R 5)
経常収支比率 (財政構造の弾力性を示す指標/ 低いほど財政の自由度が高い)	87.4	87.4 全国 4 位	88.2	92.5
実質公債費比率 (財政規模に対する公債費負担を示す指標/ 低いほど資金繰りに余裕がある)	8.9	9.3 (全国10位)	9.5	10.1
将来負担比率 (財政規模に対する実質的な負債を示す指標/ 低いほど将来負担が少ない)	129.4	131.4 (全国12位)	132.8	148.7

[※]早期健全化基準・・・実質公債費比率25%、将来負担比率400%

■財政誘導目標(5期目の目標数値)

①令和8年度の財政調整型基金残高 ≥ 200億円

R 7 当初時点 2 1 5 億円

②令和8年度の実質的な県債残高 ≦ 3,800億円

R 7 当初時点 3,625億円

③当初予算編成時でのプライマリーバランスの黒字化 (臨財債除く)

R 7 当初時点 1 4 億円の黒字

基金残高の推移



災害等の緊急対応に備えるため、財政調整型基金を275億円確保(令和6年度末時点)

※県債満期一括償還に備えた積立に不足はなく、基金からの借入も行っていない。

基金残高の推移





※財政調整型基金は、財政調整基金・減債基金を含む5基金(~H21は6基金)

※減債基金には、県債満期一括償還に備えた積立分を含まない。別途計画的に積み立てており、積立不足はない

県債残高の推移



・県債の発行抑制により、臨時財政対策債、防災・減災等の交付税措置率の高い起債を除く県債残高は減少傾向

■ 県債残高の推移(一般会計)



公営企業会計の状況



・いずれの事業も資金不足なし

単位:百万円

		電気事業		工業用水道事業		埋立事業		病院事業		流域下水道事業	
		R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
	資産	26,121	43,458	8,553	8,821	2,628	2,645	48,336	46,321	13,795	13,172
BS	負債	19,151	37,421	6,683	6,806	2,540	2,482	35,522	34,534	12,619	11,969
	資本	6,970	6,037	1,870	2,015	88	163	12,814	11,788	1,176	1,203
PL	総収益	963	853	520	534	169	226	29,528	29,819	1,226	1,279
	総費用	1825	1,786	649	587	96	147	29,455	30,845	1,185	1,252
	当期損益	△861	△931	△129	△53	74	79	74	△1,026	41	27
	未処分利益剰余金· 未処理欠損金	△769	△1,702	△4,006	△4,059	△4,154	△4,075	△3,826	△4,853	317	343
	資金不足比率	-	_	_	-	_	-	_	-	_	_
事業概要		活用した水	電事業 : /h	R6 契約企業数 105事業所 契約水量 41,990㎡/		造成面積 処分面積 長期貸付面 14.8ha 未分譲面積	152.6ha 積	中央病院(厚生病院(の運営 H30に中 新病棟を2 救命救急! 期医療・か	倉吉市) 央病院の トープンし、 医療・周産 ぶん医療等		或とした流 業

行財政改革の取組



業務の効率化・職員定数の削減

• DXによる業務効率化

AI-OCRによる紙文書文字情報のテキストデータ化(県営発電所の過去の発電データ入力を自動化、2,999 時間/年を創出) AIチャットボットによる自動車税や競争入札参加登録の問合せ対応で県民サービス向上(423時間/月創出) AIを活用した議事録作成(所要時間を約1/5に削減し、10,400時間/年創出)

・学校業務支援システムの共同化

システムの共同化に合わせて、県内全小中学校の校務を標準化し、教員の机上業務を効率化(最大約12.5億円のコスト削減)

• 集中改革プラン(H19~H23)、新たな定数管理の方針(H23~H27)、H27~H31知事マニフェスト等における取組により、

17年間で延べ671人の定数削減(財政効果687億円)を実現

事業手法・内容の見直し

- 住民サービスの向上や管理経費の削減を図るため39施設で指定管理者制度を導入
- 「鳥取砂丘コナン空港」(H30.7~) 「県営水力発電所」(R2.9~)の管理運営等にコンセッション方式を導入
- 令和7年3月にオープンした県立美術館について、公立美術館としては全国初となるPFI方式により整備・運営するなど、 PPP/PFI手法を優先的に検討
- ・公共施設等の計画的な長寿命化・予防保全の実施による改修・更新・維持管理費の抑制(経費削減効果(見込)
 ▲1,498 億円(H27~R36 年度))

新たな財源の確保

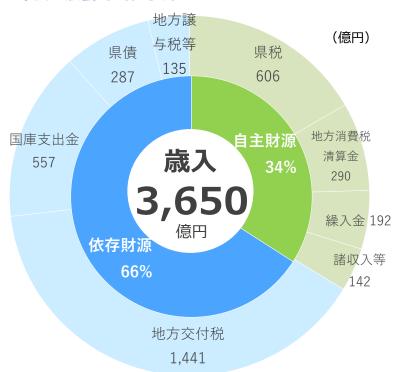
- 県広報紙(県政だより)、ネーミングライツの推進、ホームページ(とりネット)へのバナー広告により広告収入を確保
- ふるさと納税により幅広い事業を実施(ジュニアスポーツの振興、起業家育成・応援、ESG経営につながる取組支援等)

3 令和7年度予算状況





● 令和7年度一般会計当初予算





人口減少を乗り越える令和の改新

- 若者・女性に魅力ある地域づくり
- 若者も女性も働きやすい職場環境
- ・「シン・子育て王国」の推進
- ・地域の暮らしを支える生活環境の確保

暮らし安心のふるさと創造

- 災害激甚化に備える防災対策
- ・ 犯罪を防ぎ命と健康を守る安心社 会へ
- 自然共生・脱炭素イニシアティブ
- ・長期化する物価高騰から暮らしを守る

活力と交流でひらく元気な地域づくり

- ・万博等を契機とした大交流時代へ
- ・激動を乗り越える地域産業強化
- 農林水産業・食パラダイスの新たな展開
- ・地域を支える社会基盤・D X の 展開

一人ひとりが輝く新たな時代へ

- 県立美術館開館で開くアートなとっとり
- インターハイなどスポーツ活性化
- ・誰一人取り残されない支え愛のま ちづくり
- ・鳥取の未来を支える人材育成





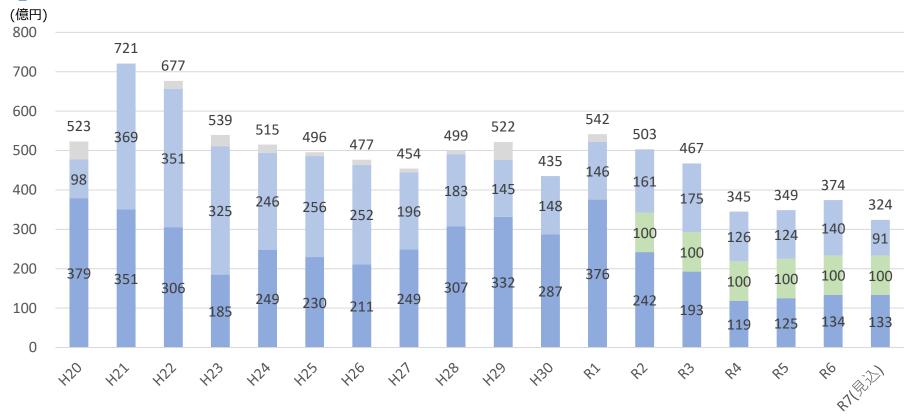


県債資金調達(新発債)の予定・推移



•近年は特に、民間資金を中心とした資金調達を実施しており、住民公募債や、全国の金融機関を対象とした入札など、多角化にも取り組み、令和2年度からは更なる多角化を進めるため、新たに市場公募地方債を導入

■県債発行額の推移と予定



令和7年度市場公募債の発行計画



令和7年度市場公募債発行概要

発行時期 **令和7年12月** 年限 10年(満期一括償還)

発行予定額 100億円 発行方式 シンジケート団引受方式

(参考) 令和6年度市場公募債引受シンジケート団

銀行団

引受会社	シェア (%)	備考
株式会社山陰合同銀行	20.0	代表幹事
株式会社みずほ銀行	18.0	副幹事
株式会社鳥取銀行	13.0	
株式会社三菱UFJ銀行	1.0	
株式会社三井住友銀行	1.0	
株式会社SBI新生銀行	1.0	
株式会社あおぞら銀行	1.0	
銀行団合計	55.0	

証券団

引受会社	シェア (%)	備考
野村證券株式会社	9.0	
SMBC日興証券株式会社	9.0	
大和証券株式会社	9.0	
みずほ証券株式会社	9.0	
三菱UFJモルガン・スタンレー 証券株式会社	9.0	証券団幹事
証券団合計	45.0	







移住者の増加

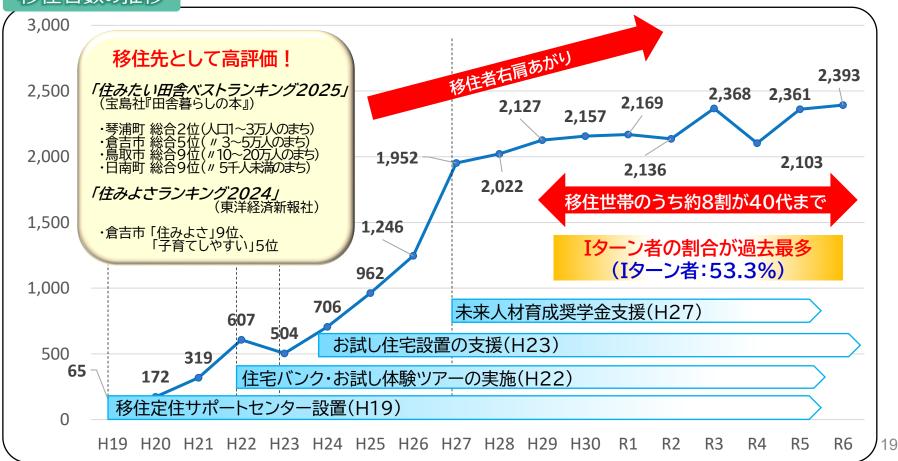


令和6年度年間移住者数 過去最多 2,393人

~全国に先駆けて2007年から移住定住施策の取組を開始・充実~ (上半期1,054人、下半期1,339人)

子育て環境の良さを理由に、特に、若者・子育て世代の移住が好調

移住者数の推移



シン・子育て王国とっとり





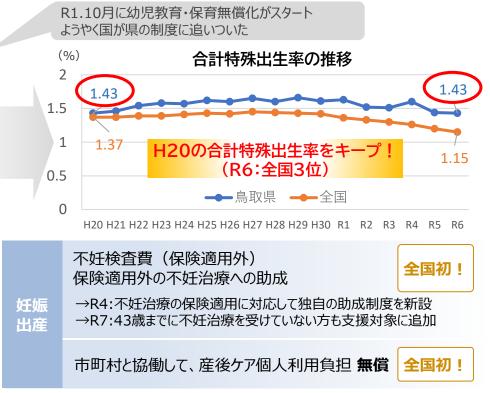






全国に先駆けた多様な施策を展開

保育料	第3子以降の保育料 無償 第2子の保育料 無償	全国初! H27.9月~ 全国初! H28.4月~
自然保育	森のようちえん等の運営費助成 保育料軽減	全国初! H27.4月~
在宅育児	在宅育児世帯への 現金・現物給付、サービス料軽減 ※19市町村中16市町村で実施中	全国初! H29.4月~
医療	高校生までの 医療費無料	全国一! R6.4月~
通学	高校生の通学費 助成 月7千円を超える額の全額を助成	全国一!
私立 学校	私立中学校への就学助成 ※私立高校と同水準の助成	全国初!
公立 学校	小学校全学年 30人学級化	全国初!



女性活躍トップランナー県へ



都道府県版ジェンダー・ギャップ指数(2025年)全国1位

行政 🚆 全国 1 位(4 年連続)

- ▶都道府県の管理職の男女比・・・・・・・1位
- ▶都道府県審議会委員の男女比・・・・・・・6位
- ▶都道府県防災会議の男女比・・・・・・・・・・4位
- ▶ 都道府県職員の育休取得率の男女格差・・ 2 位

経済 🚆 全国 2 位

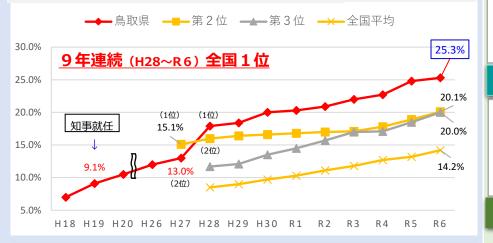
- ★ 就業率の男女差・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 位
- ▶フルタイム従事者の男女比・・・・・・・・・・6位
- ▶フルタイム従事者の男女賃金格差・・・・・・・7位
- ▶ 共働き家庭の家事・育児等時間の男女差・・5位
- ▶企業や法人の役員・管理職の男女比・・・・13位

教育 🚆 全国 5 位

- ▶ 小学校の校長の男女比・・6 位
- ▶都道府県教育委員会委員の 男女比・・1位
- ▶都道府県教育委員会事務局の 管理職の男女比・・2 位

女性活躍機会を拡大(県庁から県内企業へ波及)

県職員の女性管理職を積極登用



官民一体で女性活躍推進

「女星活躍とつとり会議」

経済団体・行政等が一丸となり、女性活躍を推進! 女性活躍の後押しとして、男性従業員の育児休業 取得促進も議論 ⇒第2次女性活躍推進計画を改訂

「イクボス・ファミボス」普及拡大、女性リーダーの育成等実施

女性リーダーの育成支援

女性従業員が能力を発揮するための 実践セミナーや先輩管理職との 交流会を実施

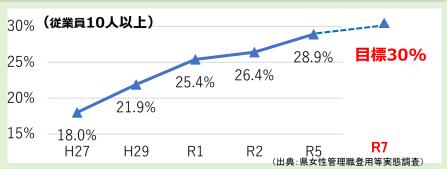


女性従業員のネットワークづくり支援

女性従業員が女性経営者や管理職 との交流会で悩みを共有したり、 解決のヒントを探る



県内企業の管理的地位の女性割合が上昇!



若者の意見の反映と地域づくり活動促進

若者(高校生、大学生、社会人)の県政への参画を促進するとともに地域活動を応援

パートナー県政推進会議

高校生、大学生、外国人、企業や各種団体など、 多様な委員により、県政への県民意見の反映や、 県民と県政のあり方について議論



R6.12.14 開催の様子

- ・「県政は県民のパートナー」との理念 のもとに議論を行う
- ・令和6年度は「地域の人材を活かし たふるさとづくり」をテーマに開催
- ・高校生2名、大学生2名が委員とし て参画

とっとり若者活躍局

県内在住の若者(高校生~30代の社会人)が、 若者の自発的かつ柔軟な発想で、地域課題解決 や地域活性化、魅力発信等のために活動

県への政策提案(R6)

- ・若者定着に向けた 産学官連携による体験型交流会の開催
- ·若者に響く情報発信 (YouTubeショートの活用) など、計27提案

プロジェクト活動(R6)

- ・学生と若手社会人の交流「コネクト・カフェ」
- ・学生ライターによる地域魅力発信 など、12プロジェクト

官民2つの組織が両輪となり 若者の視点を県政に反映

とっとり未来創造タスクフォース

20~30代前半の県職員6名で構成された、人口 減少対策等の政策立案・実行を担う県庁若手組織

(R5年7月設立)

> 「とっとり未来予想図プロジェクト」の実施

・県内の若手世代と一緒にテクノロジーなどの 新たな情報を学び、自分たちが今後暮らしていく 30年後の鳥取県のありたい姿を描く



若者に選ばれる地域づくりに向けた事業

- ・若者向け異業種交流イベント「U35交流会」の開催
- ・若者県民をゲストに招いたラジオ番組の制作・放送 その他、移住・定住や子育て等の政策提案を実施し、予算化



若者の地域活動を顕彰

子どもたちや若者が主体的に行う地域の活性化に つながる活動を表彰

<R6県民運動活動表彰【学生部門】>

- ・ チーム・地産知承 (大学生の部) 地域に入り込み、歴史を学ぶ場や地域資源を活かした多様なイベントを開催
- 青谷高校ソーシャルアクション同好会(高校生の部) 地元の子どもを対象にした海岸清掃と 地引き網のコラボイベントを開催
- ひがしやマルシェ実行委員会(小中学生の部) 中学牛がゼロからマルシェを企画・運営、ノウハウを動画やサイトで発信

など、計9団体

日本一美しい星空「星取県」



鳥取県

天の川も、低緯度オーロラも、美しく観測できます

星空保全の取組

■都道府県初となる鳥取県星空保全条例を施行

(平成30年4月1日)

【概要】

- ・投光器、レーザー等の夜空への 照射は原則禁止
- 星空を活用した環境教育推進
- ・星空が特に美しく、保全すべき 地域を**星空保全地域**に指定



星空保全地域(7地域)の面積は県全体の3分の1

条例の効果

- 光害防止など環境意識の向上
- イベントや観光メニューが増加



万博から鳥取県の魅力を世界に発信



✓ 関西パビリオン内に「鳥取県ゾーン」を出展







「とっとり魅力名探偵」になって、 鳥取無限砂丘の中で鳥取県の魅力を探索

連日、多くのお客様が「とっとりの魅力」を堪能

ヨルダン館と「サンド・アライアンス」を結成~万博交流の幕開け~



ヨルダン館シファ政府代表代行と 協定書を交換

- ✓ 砂、砂丘、砂漠の魅力を世界に発信!
- ✓ スタンプラリーなど砂の展示を通じた交流の促進。
- ✓ 砂の展示を行う他のパビリオンにも加入を呼びかけ。

ヨルダン館の赤い砂が鳥取へ

スターウォーズなどで有名なワディ・ラムの赤い 砂が、万博終了後に県内で展示へ!



万博レガシー継承事業

鳥取県ゾーンのプロジェクションマッピングや サンド・アライアンスパビリオンの展示など、万 博終了後も県内観光施設で観光資源として活 用し、万博の賑わいを本県につなげます。



蟹取県:ウェルカニキャンペーン



鳥取県はカニの水揚げ量 日本一!

全国のカニの約半数が鳥取県で水揚げされています





◇鳥取のズワイガニは優しい口元です



鳥取のズワイガニ 口がまっすぐ



オオズワイガニ ロがM型

◇厳格な審査で出現率は0.028%! ∼特選とっとり松葉がに五輝星~



H27~R5平均:153枚/年 出現率0.028%

県内対象宿泊施設への宿泊と応募で**鳥取の旬のカニをプレゼント**する ●「蟹取県ウェルカニキャンペーン」を例年夏頃から冬にかけて実施

√県内宿泊で毎月100名(総勢500名)にカニが当たる宿泊キャンペーン (10/14~2/28)

✓公式SNSフォロー&リポスト等で各22名に蟹取県詰合せが当たるSNSキャンペーン 等

·第1弾(10/14~10/31)·第2弾(11/6~12/13)·第3弾(1/13~3/19)

ぼうさいこくたい2026鳥取県開催決定

「ぼうさいこくたい」(防災推進国民大会)を鳥取県中部地震から10年の節目の令和8(2026)年に鳥取県で開催します。

- ◆ 開催日令和8年10月17日(土)、18日(日)
- ◆ 開催場所 エースパック未来中心(鳥取県立倉吉未来中心)、鳥取県立美術館等
- ◆ 大会内容(予定)
 防災意識向上のためのセッション、ワークショップ、ブース出展、パネル展示、屋外展示等

###